

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.73

1カ月の実習を終えて

立教大学観光学部3年

むらかみ はるか
村上 晴香 (神奈川県川崎市出身)

立教大学と飯田市が連携して行っているインターンシップの一環で、今年の8月中旬から9月下旬までの合計30日間、飯田市と阿智村に滞在させていただき、実習を行いました。

阿智村の昼神温泉では2週間、旅館実習と観光局の実習を行い、飯田市では南信州観光公社で1週間、りんご・シードル振興会で1週間、それぞれお世話になりました。実習を通してさまざまな方にお会いして、飯田市と阿智村を含めた南信州の魅力を教えていただきました。1カ月間滞在しましたが、今回行くことができなかった場所や食べられなかったものも多くありますし、その中でも特に「桜」と「いいだ人形劇フェスタ」を見てみたいと思ったので、今度はまた違う季節に友人と訪れたいと思います。

もっと多くの人に飯田市や阿智村、南信州の魅力が伝わればいいなと思っています。今回の実習に関わってくださった皆さんに深くお礼申し上げます。ありがとうございました。



りんご・シードル振興会の現場での視察の様子